

FC事業室宮脇書店 金賞受賞 日本一!



▼編集人です、こんにちは。今号トップは、熊坂室長率いる、FC事業室、快挙達成三ノスのお届けです。▼辞書編集部を舞台とした小説、「舟を編む」(三浦しをん著 光文社刊)が、昨春の本屋大賞を受賞して以降、売れに売れています。ちょうど二月初旬の段階で、既に六十二万部に達しており、先月には映画も公開され、にわかに「辞書」や「日本語」に対する関心が高まっています。このような機運を受け、一般財団法人出版文化産業振興財団さんでは、書店店頭活性化、読書推進に活か

すべく、出版業界各社の協力を得て、「辞書を読む」プロジェクトを開始、その一環として、全国千五百の書店で、三月中旬から「辞書を読む」フェアを開催しました。これは、映画版「舟を編む」製作委員会や光文社の協力により、映画の場面を使ったポスター、POP、小冊子などの拡販ツールと、著者の三浦しをんさんをはじめ、業界関係者から推薦いただいた辞書の楽しさ・言葉の面白さについて書かれた書籍リストを活用し、参加書店が独自に関連フェアを展開する、というものでした。そして今回、このフェアに参加した書店のなかで、宮脇書店ヨークタウン野田店が、このフェア飾り付けコンクールで、堂々金賞を受賞しました。またしても、日本一です。「舟を編む」著者である、三浦しをんさんからは、直筆の色紙も頂き、展示されたとのこと。そして、この日本一の飾り付けを作成したのは、宮脇書店・学参担当の住岡さんです。おめでとうございませう! ドットコムヒーローショップ、宮脇書店、こんなに頻りに快挙が飛び込むと、なんだか「日本一慣れ」してきて、それほど驚かない感じもあつたりしますが、その事自体、凄いですね。本当に、おめでとうございませう!

新人さんのご紹介

▼今月も、この各営業所に入社された十一名の新人さんをご紹介致します。まず、最初は、福島営業所の皆さんです。一気に六名様が登場です。では、影山さんから、参りませう。



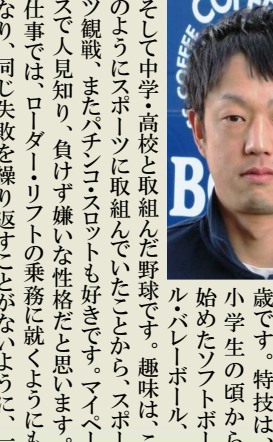
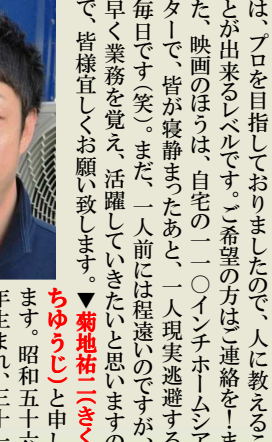
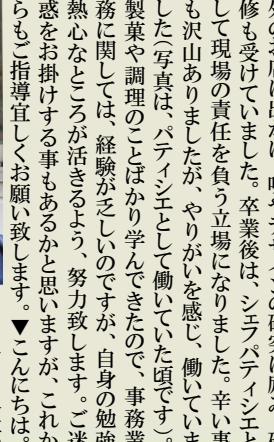
▼影山富夫(かげやまとみお)と申します。昨年十月二十五日付で陸上自衛隊を定年退職し、十一月一日より、福島営業所で勤務しています。趣味はツーリング、ジョギング等です。自衛隊退官後の仕事を考える際、自分に何が出来るかを考え、資格免許を活かせる職場として、入社させていただきました。入社後、半年が過ぎました。まだまだ、多くのことを覚える必要が御座いますが、職場の先輩方に指導いただき、日々進歩しているのを感じます。これからは、自分に何が出来るかを考え努力し、会社に貢献できる様にして参ります。▼倉持善一郎(くらもちぜんいちろう)と申します。昭和三十四年



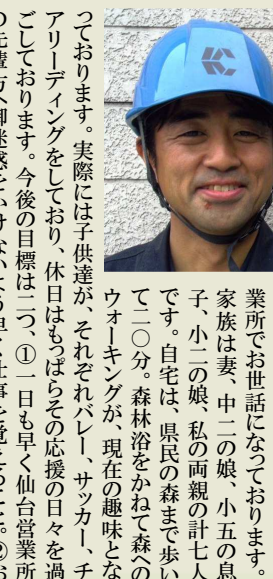
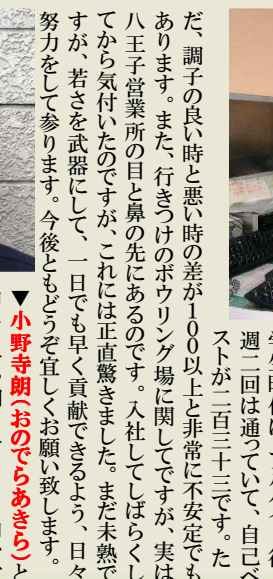
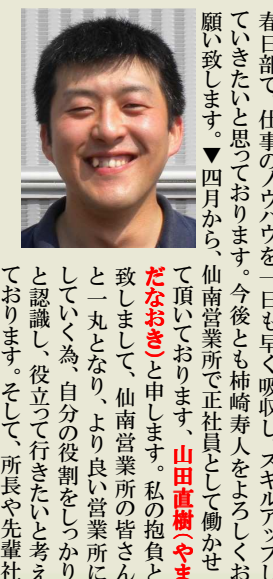
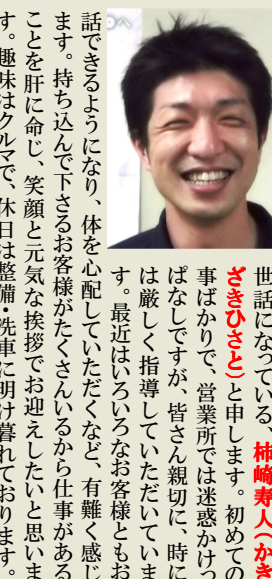
生まれの五十四歳、出身は福島県喜多方市山都町で、現在は、福島市飯坂町に住居を構え、妻と子ども二人、義母とも五人、家族です。体を動かすことが好きで、特にジョギング、野球、スキー、ボウリング等、スポーツは見ることも含めて好きです。自分も自衛官として三十五年間務めました。射撃、駆け足、銃剣道、スキー等は、大きな大会があり、自分も特に駆け足に力を入れて訓練してきました。余暇を利用して、民間の大会にも出場し持久力向上に努めてきました。平成三年、平成七年には、フルマラソンに出場し、どちらも二時間五十分台で走ってきた時の感動は今でも忘れることができません。その甲斐あって、福島県市町村対抗伝大会に山都町代表として五回出場を重ね、平成十七年に、喜多方市との合併で山都町閉町の際には、町から表彰をいただく栄誉を授けられました。最近では、あまり走る事が出来ませんが、町内会のソフトボールチームに属し体力維持に努めています。今後は、社会人として奉仕の心を忘れず、一生懸命、頑張参ります。



▼はじめまして。福島市出身、丹野佳奈(たののけな)と申します。小学生の子供がおり、忙しいながらも毎日を楽しく過ごしています。練習は週一回ほどですが、大会にも出場しています。仕事・家庭との両立は、大変なこともありますが趣味の範囲で、楽しくやっています。一番心掛けていることは、「怪我をしない」ことです。今回縁あって福島営業所でお世話になります。全くの未経験で、一からのスタートとなりますが、早く確実に仕事を覚えていきたいと思っておりますので、今後とも、宜しくお願い致します。▼三月十一日より、福島営業所の事務職として勤務している、高専卒業後は専門学校に進み、知識・技術の身に付けることにも、県内外のお店にかけ、味やデザインの研究に励み、研修も受けていました。卒業後は、シフトパティシエとして現場の責任を負う立場になりました。辛い事も沢山ありましたが、やりがいを感じ、働いていました。写真は、パティシエとして働いていた頃です。製菓や調理のことは、学びでできたので、事務業務に関しては、経験が乏しいのですが、自身の勉強熱心なところが活きるよう、努力致します。ご迷惑をお掛けする事もあるかと、思いますが、これもご指導宜しくお願い致します。▼こんにちは。四月一日入社、西野正秀(にしのまさひで)と申します。昭和四十年生まれ、石川県出身の四十七歳です。大学進学で福島県に来ました。平成二年に結婚、十六歳を筆頭に三人の子供がいます。平成十六年に念願のマイホームを伊達市内に建て、家族五人で暮らしています。ゴルフと映画が主な趣味です。ゴルフは、プロを目指して参りましたので、人に教えることが出来るレベルです。ご希望の方は、ご連絡を! また、映画のほうは、自宅の一〇〇インチホームシアターで、皆が寝静まったあと、一人現実逃避する毎日です(笑)。まだ、一人前には程遠いのですが、早く業務を覚え、活躍していきたいと思っております。▼菊地祐二(きくちゆうじ)と申します。昭和五十六年生まれ、三十一歳です。特技は、小学生の頃から始めたソフトボール、バレーボール、それとして中学・高校と取組んだ野球です。趣味は、このようにスポーツに取組んでいたことからスポーツ観戦、またパチンコスロットも好きです。マイペースで人見知り、負けず嫌いな性格だと思います。仕事では、ローダー・リフトの乗務に就くようになり、同じ失敗を繰り返さないよう、一日一日を大切に、これからは頑張参りたいと思っております。▼以上、福島営業所の皆さんでした。続いて札幌です。▼初めまして、四月一日から札幌営業所でお世話になります。栃久保洋平(とちくぼようへい)と申します。未経験なので、日々多くを学ばせて頂いております。一ヶ月経ち、少しづつ



ですが仕事にも慣れ、ヤード内業務の後に、お客様と会話する余裕も出てきました。営業所内の雰囲気も明るく、とても楽しく働かせて頂いています。アウトドア好きで、夏になるとキャンプやバーベキューばかりです。来月には、今年初のキャンプの予定も立てています。これからも皆さんと共に一生懸命働き、プライベートも一生懸命遊び、充実した毎日を送りたいと思っております。今後とも、宜しくお願い致します。▼四月一日から春日部営業所でお世話になっている、柿崎寿人(かきききよひと)と申します。初めての事ばかりで、営業所では迷惑かけっぱなしですが、皆さん親切に、時には厳しく指導していただいています。最近ではいろいろなお客様とお話できるようになり、体を心配していただくなど、お客様にもお話を。持ち込んで下さるお客様がたくさんいるから仕事があることを肝に命じ、笑顔と元気な挨拶で迎えたいと思っております。趣味はクルマで、休日は整備・洗車に明け暮れております。春日部で、仕事のノウハウを一日も早く吸収し、スキルアップしていきたいと思っております。今後とも柿崎寿人をよろしくお願致します。▼四月から、仙南営業所正社員として働かせて頂いております。山田直樹(やまだなおき)と申します。私の抱負と致しまして、仙南営業所の皆さんと一丸となり、より良い営業所にしていく為、自分の役割をしっかり認識し、役立って行きたいと考えております。そして、所長や先輩社員のご指導の下、同期の松野さんと共に成長していきたいと思っております。まだまだ未熟ですが、「勇往邁進」をモットーに日々精進して参りますので、宜しくお願い致します。▼五月より正社員となりまして、原藤兵(はらふじ)と申します。八王子で勤務しています。八王子ですが、営業所の皆さんが親切丁寧な指導を受けて下さり、不安なく勤務しています。趣味は、ボウリングで、学生時代はアルバイト後、週二回は通っていて、自己ペースで二回以上と非常に不安定ではありますが、また、行きつけのボウリング場に関しても、実は八王子営業所の目と鼻の先にあるのです。入社してしばらくしてから気付いたのですが、これには正直驚きました。まだ未熟ですが、若さを武器にして、一日でも早く貢献できるように、日々努力を参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



▼小野寺朗(おのの寺ら朗)と申します。四月一日より仙南営業所でお世話になっております。家族は妻、中二の娘、小五の息子、小二の娘、私の両親の計七人です。自宅は、県民の森まで歩いて二〇分。森林浴をかねて森のウォーキングが、現在の趣味となっております。実際には子供達もそれぞれバレー、サッカー、チアリーディングをしており、休日にはお父さんの応援の日々を過ごしております。今後の目標は二つ、①一日も早く仙南営業所の先輩方へ御迷惑をかけることなく、仕事を覚えること。②お客様に対して、進んで挨拶200%! いつも笑顔で、「この二つを実践していきたいと思っております。何卒ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。▼夏に向かつて、皆さん頑張参りませう! (編)